

八峰町3月議会定例会

町長の行政報告をお知らせします



八峰町3月議会定例会が2月25日から3月11日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、当初予算、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

新型コロナウイルスワクチン 3回目の接種予定

ワクチンの3回目接種は、当初、2回目接種から8カ月経過が原則でありましたが、現段階では、医療従事者や持病により早期に接種した方々を始め、他の18歳以上の一般の方々が2ヶ月経過した人に接種することとされています。

このため町では、12月18日より、定められた期間が経過した方々に対し、順次、ワクチンの3回目接種券を発送しています。

また、能代山本4市町と能代市山本郡医師会では、国の追加接種「前倒し」方針を受け、可能な範囲の接種スケジュールの前倒しに取り組んだところであります。高齢者への接種が2月から本格化しています。

ワクチンは、当面の間、町営診療所を含む郡市内31の医療機関の個別接種がファイザー製、集団接種と施設入所者への接種がモデルナ製を使用することとしておりますが、ファイザー製については、国からの供給量が多く見込めないことから、今後、モデルナ製に切り替えて事業を展開することも想定されますので、その際には、広報等を活用し町民の皆様に情報提供してまいります。

ワクチン接種予約については、前回、町営診療所への電話予約で診療に支障が出るなどしたことから、診療所接種および集団接種とともに、電話予約を統一してコールセンターにて受け付けることとし、1月26日から電話およびウェブにて予約を開始しましたが、町営診療所との情報連携不足により、予約受付を一時停止することになり、町民の皆さんにご迷惑とご心配をおかけしたことをお詫びいたします。

接種予約については、2月14日から予約を再開したところであります。2月14日から3回目接種は、当初計画より1週間早め、15日から、毎週火曜日から金曜日まで1日21人に対し接種を行っています。

集団接種も、都市医師会との協議が整い、当初計画より1週間前倒し、2月26日から1日当たり180人に接種を始めることとしています。

引き続き、能代市山本郡医師会を始めとする関係機関等との調整を図りながら、接種率の向上に努めてまいります。

中間報告については、これまでの利用状況につきましては、いずれも延べ人数ですが、大久保岱・岩子・畠谷ルートが253人、大信田・石川・強坂ルートが181人、内荒巻・石川・比八田ルートが157人、岩館・目名潟

ルートが762人、岩館海岸沿・目名瀬・本館ルートが626人となつており、合計で1,979人が利用しております。

大雪等の影響により、運行遅延が3回あつたほか、1月20日には路線バスである能代・峰浜線の午前11時以前の運行便が運行できない状況となつたため、町内巡回バスが利用者の目的地である能代市内まで急遽運行しましたが、大きな事故等はなく、順調に運行しています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響から書面開催とした八峰町公共交通会議において、巡回バス試行運行の状況を中間報告したほか、巡回バスの試行運行の期間延長について協議いたしました。

中間報告については、これまでの利用状況をはじめ、検討課題等を報告し、また、試行運行期間の延長については、今冬のように例年以上の大雪となつた場合、県内の各バス事業者においても交通障害による運休が生じたほか、町内巡回バスにおいても運行遅延が3回生じており、本格運行前に年間を通じた試行運行を実施し、各時期に見られる危険要素の把握とその予防対策の検討が必要であると判断いたしました。

このため、試行運行期間を9月30日まで延長することとし、併せて岩館線と大久保岱線の運休期間も9月30日まで延長することを協議し、委員の方々で延長することを協議し、委員の方々

八峰町3月議会定例会が2月25日から3月11日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、当初予算、補正予算の議案審議などが行われました。町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

3月議会定例会に提出した主な議案

専決処分事項の報告について

八峰町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例制定について

八峰町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

八峰町立体育館条例の一部を改正する条例制定について

八峰町文化財保護条例の一部を改正する条例制定について

八峰町営住宅設置条例等の一部を改正する条例制定について

公の施設の指定管理者の指定について

令和3年度八峰町一般会計補正予算

令和4年度八峰町一般会計および各特別会計予算

※内訳は2~3ページ参照



から同意を得ております。今後も利用者の声を大事にし、利便性の改善に努め、10月1日からの本格運行を目指して取り組んでまいります。

今年の冬は、強い冬型の気圧配置が続いたことなどから大雪に見舞われ、1月に限つてみれば月間の降雪量の累計が236センチメートルに達し、過去10年間の平均の2・96倍の豪雪となり、住民生活全般に大きな支障が生じております。

1月は、大雪のほか暴風雪による吹き溜まりや、ぬかるんだ轍で道路交通に影響を及ぼす状況が多かつたため、道路パトロールを強化しながら日中にいても適宜除雪作業を実施しました。また、降雪量が例年の約3倍となつたことから排雪作業の回数を大幅に増加しております。

八峰町立体育館条例の一部を改正する条例制定について

八峰町文化財保護条例の一部を改正する条例制定について

八峰町営住宅設置条例等の一部を改正する条例制定について

公の施設の指定管理者の指定について

令和3年度八峰町一般会計補正予算

令和4年度八峰町一般会計および各特別会計予算

図書・読書活動

昨年12月14日、「図書室の充実に役立てていただきたい」と、八森の金谷信榮さんから150万円のご寄附をいただきました。金谷さんは平成24年から続けてご寄附をいたしており、今回で総額900万円にもなります。

お陰様をもちまして、八峰町の読書活動は盛んで、昨年度1年間に貸し出

やし、道路の幅だしや交差点部の雪山の除去に努めたほか、公共施設駐車場等の排雪を繰り返し行っております。等の排雪を繰り返し行つております。が続いたものの降雪量は例年並みとなる排雪対策を強化いたしました。

2月に入つてからは、気温の低い日とにより、新たな雪捨て場を確保するなど排雪対策を強化いたしました。2月20日に町で手配した除排雪業者とタイアップして、地区住民総出で人海戦術を展開し、住家の前や道路脇などにたまつた雪の一斉排雪を9年ぶりに実施しました。

通常の除雪作業に加え、各地での排雪作業を頻繁に行つた結果、除排雪経費の予算不足が見込まれたことから、必要経費を追加するための補正予算を2月18日に専決処分いたしました。

八峰町スポーツ文化栄誉賞

今年度の授与式は、2月26日ファガス文化ホールにおいて開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスへの感染防止の観点から授与式を中止することにいたしました。

受賞者は町長賞が個人2名と1団体、教育委員会賞が14名、小中学生奨励賞が6名、合わせて22個人、1団体でした。

部門別では、スポーツ部門が18名で、野球、空手、バドミントン、柔道、陸上、文化部門が4名と1団体で、俳句、作文での活躍によるものでした。

受賞された皆さんは、たゆまぬ努力と強い意志を貫かれ、八峰町の名前を全国や東北、県内に広く知らしめ、町民の皆さんに誇りと元気を与えてくれた方々であり、まさに称賛に値するものであります。心からお祝い申し上げますとともに、今後のさらなるご活躍を期待いたします。